

おはなし隊と笑顔のコーチング 絵本で知床の自然を考える 江別市野幌若葉小学校に出前授業

2024年11月18日（月）

11月18日(月)、森さやか・土屋まり両アナウンサーが江別市野幌若葉小学校を訪れ、読み聞かせなどの授業を行いました。まず全校児童434人を前に、ヒグマの生態を知り、野生動物との共生について考えてほしいとAIRDOと協力して知床財団が制作した絵本「しれとこのきょうだいヒグマ ヌプとカナのおはなし」を朗読。人が捨てたゴミをきっかけに全く違う運命をたどる兄弟の話で、動物も人も安心して暮らせるためにはどうしたらいいかを伝えました。また6年生には、笑顔を引き出すコミュニケーション方法を体験する「笑顔のコーチング」を行いました。グループに分かれて「自分が笑顔になった体験談」などを話すワークショップを進めるうちに、緊張がほぐれて笑い声や拍手などが沸き起こっていました。児童らは「笑顔は伝染するんだと思った」「話を聞くための姿勢やコツなど、教えてもらったことをいかして卒業まで良い思い出をたくさん作りたい」と話していました。

4 質の高い教育を
みんなに
 いろんな事を
知るのって
楽しいモン〜
 
15 陸の豊かさも
守ろう
 ぐるぐる
豊かな自然を
たいせつに！
 
17 パートナースHIPで
目標を達成しよう
 みんなの力を
合わせればなんだって
出来るモン
 


絵本についてはこちら

<https://www.shiretoko.or.jp/higumanokoto/nupukana/>